

社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）では、令和3年9月8日（水）に独立行政法人日本学生支援機構（以下「同機構」）が発行する「第64回日本学生支援債券、ソーシャルボンド」への投資を実施しました。

ソーシャルボンドとは、国際資本市場協会（ICMA）が定めたソーシャルボンド原則に定義された、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG投資の対象となります。

本債券による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、「第二種奨学金の在学中資金」に充当されます。第二種奨学金の貸与事業は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の内、目標4.「すべての人に包括かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に貢献します。

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて社会課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

今後もこうした取組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

〈本債券の概要〉

銘柄	第64回日本学生支援債券
年限	2年
発行額	300億円
発行日	令和3年9月8日

* 本事業の詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

以上

お問い合わせ
大阪商工信用金庫 CSR推進室 TEL 06-6267-2865